

表1 決算の状況

(単位：千円)

区分	歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出 差引額(A)	翌年度繰越事業 財源充当額(B)	実質収支 (A)-(B)
一般会計	237,108,031	229,313,811	7,794,220	1,451,566	6,342,654(①)
特別会計	113,733,887	115,920,262	△2,186,375	0	△2,186,375(②)
中央卸売市場	563,317	550,483	12,834	0	12,834
交通災害共済事業	8,436	5,698	2,738	0	2,738
地域下水道事業	72,613	69,339	3,274	0	3,274
桜島観光施設	81,543	28,539	53,004	0	53,004
土地区画整理事業 用地取得	43,000	43,000	0	0	0
国民健康保険事業	65,920,501	68,382,735	△2,462,234	0	△2,462,234
介護保険	40,189,095	40,166,675	22,420	0	22,420
後期高齢者医療	6,288,048	6,226,109	61,939	0	61,939
母子寡婦福祉 資金貸付事業	567,334	447,684	119,650	0	119,650

(単位：千円)

区分	収入	支出	収支の状況
企業会計	38,845,461	37,712,893	1,132,568(③)
病院事業	14,160,436	13,700,017	460,419
交通事業	4,064,410	4,440,609	△376,199
水道事業	11,065,285	10,367,754	697,531
工業用水道事業	10,329	10,061	268
公共下水道事業	7,251,504	6,892,239	359,265
船舶事業	2,293,497	2,302,213	△8,716

表2 健全化判断比率

★は平成24年度本市の決算の状況

健全化判断比率	指標	財政状況		
		健全団体	早期健全化 団体	財政再生 団体
健全化判断比率	実質赤字比率 一般会計などの赤字を表す指標	★(黒字)	基準※1 11.25%	基準※2 20%
	連結実質赤字比率 全会計の赤字を表す指標	★(黒字)	16.25%	30%
	実質公債費比率 借金の返済費用の割合を表す指標	★5.1%	25%	35%
	将来負担比率 一般会計などが将来負担すべき負債の割合を表す指標	★38.7%	350%	

表3 資金不足比率

資金不足比率	交通事業	病院事業 ほか6会計
公営企業ごとの資金不足の割合を表す指標	★17.6%	★(不足なし)

※財政が悪化しそれぞれの基準(※1・2・3)を超えると、計画を策定し、改善に取り組む必要があります

表4 市民1人当たり約37万7千円の使い道

- 子育て支援や高齢者の医療など福祉の充実に 約15万5千円
- 道路や公園、住宅などの整備に 約5万6千円
- 教育や文化の振興に 約3万4千円
- 環境や衛生の向上に 約2万4千円
- 消防・救急に 約9千円
- 商業・観光・農林水産業の振興に 約1万2千円
- 市の運営などに 約4万1千円
- 市債の返済に 約4万6千円

平成24年度 決算状況



【財政課 216-1155】

◇平成24年度の一般会計や特別会計、企業会計の決算額は表1のとおりです

◇健全化判断比率は表2のとおりで、すべての項目で早期健全化基準を下回っています。一方、公営企業の資金不足比率は表3のとおりです

◇平成24年度の決算状況をまとめた「かごしま市決算のあらまし」を作成しました

詳しい決算状況を
知りたいときは

表4のとおりです

◇平成24年度の決算状況をまとめた「かごしま市決算のあらまし」を作成しました

市民1人当たりの
使い道

◇交通事業会計で資金不足額がありますが、経営健全化基準は下回っています

◇閲覧場所 市政情報コーナー、各支所、地域公民館など

◇市ホームページ(<http://www.city.kagoshima.lg.jp/>)でもご覧いただけます

用語解説
◇一般会計 福祉・医療・教育や道路・公園の整備など基本的な行政サービスを行う会計。主な収入は市税や国・県支出金などです

特別会計 特定目的のための会計。国民健康保険税や介護保険料など特定収入があり、一般会計から切り離して、その収入・支出を管理する会計です

企業会計 市立病院や交通局などの地方公営企業の会計。民間企業と同じように事業で収益をあげて運営する会計です

多彩な都市間交流を積極的に推進しています

鹿児島市は札幌市と観光・文化交流協定を締結しました

昨年11月に、本市は、歴史上の関わりも深い札幌市と、観光・文化面を中心とした交流を推進する協定を締結しました。

【政策推進課 216-1107】

■札幌市の紹介

人口約190万人と全国でも5番目の規模でありながら、周辺には支笏洞爺国立公園に代表される豊かな自然が広がる「自然と都市」が調和した街です。また、季節の変化が明瞭で四季折々の風景を楽しむことができるほか、北の大地・北海道の豊かな食も魅力の一つです。



■札幌市のイベント

◇さっぽろ雪まつり 昭和25年に地元の中・高校生が作った6つの小さな雪像から始まった「さっぽろ雪まつり」は、世界各国から多くの観光客が訪れる国際的なイベントです。大小さまざまな雪氷像が並ぶ「大通会場」や遊びが中心の「つどいむ会場」、精巧な氷彫刻の「すすきの会場」があります
※開催は例年2月



【さっぽろ雪まつり実行委員会(札幌観光協会) 011-281-6400】

■札幌市の主な観光スポット

◇札幌藻岩山 札幌市のほぼ中央に位置する標高531mの山で、山頂展望台からは札幌の街並み、雄大な石狩平野や石狩湾が広がり、陽が沈むと色とりどりの宝石が輝くような夜景が見られます。山頂までは、ロープウェイと世界初の駆動方式を採用したミニケーブルカー「もーりすカー」を乗り継ぎ、約7分で到着します

【札幌もいわ山ロープウェイ山麓事務所 011-561-8177】

◇定山溪温泉 札幌中心部から車で50分ほどとアクセスも便利で、札幌の奥座敷として、観光客や市民に親しまれています。支笏洞爺国立公園内に位置し、四季折々の渓谷美が楽しめる景勝地としても有名です

【定山溪観光協会 011-598-2012】